

プラズマ・核融合学会誌

第90巻第7号

2014年7月

研究技術ノート	ITER 準拠制御システムによるジャイロトロンローカル制御システムの開発 …………… 小田 靖久, 大島 克己, 中本 崇志, 橋本 慰登, 山本 剛史, 林 一生, 池田 幸治, 池田 亮介, 梶原 健, 高橋 幸司, 坂本 慶司	365
小 特 集	プラズマとナノ界面の相互作用	
	1. プラズマとナノ界面の相互作用に関する研究の現状と課題 …………… 白谷 正治	374
	2. 低圧プロセスプラズマの揺らぎとナノ粒子成長 …………… 白谷 正治, 古閑 一憲	378
	3. 超臨界流体プラズマの絶縁破壊・ナノ物質合成と密度揺らぎ …………… 宗岡 均, 寺嶋 和夫	384
	4. 集積化多相混合プラズマ源 …………… 白藤 立	392
	5. プラズマエッチングにおけるナノスケール表面形状揺らぎ …………… 斧 高一, 中崎 暢也, 津田 博隆, 鷹尾 祥典, 江利口 浩二	398
	6. レーザー・プラズマ複合プロセスによる窒化ホウ素膜の自己組織構造形成 …………… 小松 正二郎	405
講 座	高密度相対論プラズマの粒子シミュレーション技法	
	4. 粒子シミュレーションにおける電離モデル …………… 岸本 泰明, 加藤 進	412
	5. 粒子シミュレーションにおける輻射放出モデル …………… 中村 龍史	419
追 悼	……………	426
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	……………	427
インフォメーション	……………	429
	ITER だより ⁽⁴⁶⁾	
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告 ⁽⁴⁶⁾	
Plasma & Fusion Calendar	……………	432
	編集後記	

表紙の絵

Rayleigh-Taylor 不安定性の二次元拡張 MHD シミュレーションにおける密度等高線. 図 (a), (b) はそれぞれ一流体 MHD モデル及び拡張 MHD モデルを用いたシミュレーションの非線形段階における密度場の等高線を示している. 一流体 MHD モデルでのシミュレーションでは高い密度 (赤) から低い密度 (青) へ滑らかに変化しているのに対し, 拡張 MHD モデルでのシミュレーションでは密度変化が急峻になっている. (Ryosuke GOTO *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.9, 1403076 (2014) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は, 本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています. 本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は, (社)学術著作権協会より許諾を受けてください. 但し, 企業等法人による社内利用目的複写については, 当該企業等法人が社団法人日本複写権センター (社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体) と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては, その必要はありません (社外頒布用の複写については許諾が必要です).

権利委託先: 一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾 (著作物の引用, 転載, 翻訳等) に関しては, (社)学術著作権協会に委託しておりません. 直接当学会へお問い合わせください.